

京丹後丹波

京都総局

〒604-8162
中京区烏丸通六角下
七観音町630
☎(代)075-231-1111
FAX 241-4680

ホームページ
<http://www.yomiuri.co.jp/local/kyoto/>

舞鶴支局

〒625-0087
舞鶴市余部1183-5
アビスカワイ2F
☎0773-62-5500
FAX 64-6169

宇治学研支局

〒611-0033
宇治市大久保町
北ノ山24-1
ホクユービル3F
☎(代)0774-46-5751
FAX 46-5759

通信部

福知山 0773-24-1266
宮津 0772-25-1161
京丹後 0772-62-0605
京田辺 0774-65-5031

赤れんがの模型に絵を描く体験を楽しむ学生ら(舞鶴市で)



舞鶴市が掲げる赤れんが倉庫群(重要文化財)を生かしたまちづくりを進めようと、府立大の学生や市民ら15人でつくる「舞鶴赤れんがまちづくり研究会」が24日、まちづくりプランを発表した。

同大学公共政策学部の杉岡秀紀講師を中心に、2年前から研究。この日、赤れんがの街並み景観条例案の策定や、れんが工作、特

産品の直売が楽しめるミュージアムを倉庫群に設置するといった案などを披露した。

条例案策定は、赤れんがの色を街の基調として推奨すること、街の魅力を高める内容。赤れんが建造物を保存活用するとともに、建物を赤れんが風に新築、リフォームする場合は費用を助成するとしている。

宮津市は24日、2015年度の一般会計当初予算案を発表した。

天橋立の周遊ルート

宮津 総額は106億8500万円(前年度比0.5%減)。市税は25億2100万円(同2.2%減)、借金にあたる市債は7億7400万円(同5.7%減)となった。

主な事業は①観光船などを活用した天橋立周遊ルートの構築(1450万円)②起業支援や空き家改修などの定住促進事業(2000万円)③老朽化した市立図書館の将来像を探る協議会設置(90万円)④天橋立の世界文化遺産登録に向けたシンポジウムなどの推進事業(170万円)⑤プレミアム(20%)つき商品券の発行(4680万円)。

研究会のメンバーで、日曜大工用品販売会社社長の森本隆さんはミュージアムの工作体験でも活用できる赤れんがの模型(5分の1)を紹介。杉岡講師は「市民を巻き込んで、まちづくりの理念を煮詰めていきたい」と話した。研究会は案をさらに検討し、市に提案する。

木津川市出身で人気アンドルグループ「AKB48」の横山由依さん(22)が、宮津市の山城地域の魅力をPRする「京都やましろ観光大使」に就任した。

AKB横山さん山城PR

木津川出身 観光大使に



府立大生ら赤れんが活用案

舞鶴 景観条例やミュージアム

ミュージアムは、旧海軍施設、城下町、農漁村など、地域によって特色が違う地域を知ってもらおうのが目的。市内を4地区に分け、農産物の販売や赤れんがのミニチュアを使った工作体験などができるようにする。

土砂

府内の土砂災害警戒区域の指定状況(1月31日現在)

市町村	指定済み	
	警戒区域	うち特警戒区域
京都市		
北区	44	
左京区	182	
東山区	0	
右京区	814	
西京区	34	
伏見区	63	
山科区	48	
長岡京市	16	
向日市	1	
大山崎町	15	
宇治市	137	
城陽市	17	
八幡市	45	
京田辺市	107	
井手町	50	
宇治田原町	191	
木津川市	280	
精華町	58	
和束町	133	
笠置町	92	
南山城村	162	
亀岡市	411	
南丹市	952	
京丹波町	758	
綾部市	1,397	1.3
舞鶴市	1,560	1.3
福知山市	1,968	1.6
宮津市	447	
京丹後市	1,589	1.3
与謝野町	485	
伊根町	128	
伏見区、宇治市にまたがる箇所	17	
合計	12,167	10.3

27市区町村